# 七条中学校だより１１月８号

京都市立七条中学校
令和8年11月12日
発行：校長 林 秀雄

## 家庭学習と定期テストに向けて９

### 学習会を有意義な時間にしよう

いよいよテスト週間に入りました。これまで学校だよりでも、家庭学習の目的や学習方法、授業を大切にすること、結果よりも過程を大切にすることなどを伝えてきました。そして明日からは、各学年でテスト前学習会が始まります。

皆さんは、この学習会をどのような時間にしようと考えていますか。学習会は、テスト勉強をする場所であると同時に、授業や家庭学習の中で生まれた「わからない」を解決するための場所です。先生たちは、皆さんが少しでも理解を深められるように準備をして待っています。しかし、その時間を有意義なものにできるかどうかは、一人ひとりの参加の仕方にかかっています。

ぜひ、「今日は何を質問するのか」「どの教科のどの部分を確認するのか」という目標をもって参加してください。例えば、

- ●数学の関数のグラフで、なぜその式になるのか分からない
- ●英語の文法問題で間違えやすい部分を確認したい
- ●国語の記述問題で、どのように書けばよいか知りたい
- ●理科の計算問題の考え方をもう一度説明してほしい
- ●社会の用語は覚えたが、それぞれの意味やつながりが理解できていない

このような具体的な質問を持って参加すると、学習会はとても価値のある時間になります。

一方で、「テストに何が出ますか」「どこを勉強しておけばいいですか」「この問題は出ますか」といった質問だけをしようと考えている人はいないでしょうか。もちろん、テスト範囲や重要なポイントを確認することは大切です。しかし、学習会の目的は、テスト問題を教えてもらうことではありません。もし「出るところ」だけを聞いて勉強したとしても、本当の意味で理解したことにはなりません。仮に今回のテストでよい点数が取れたとしても、その知識は次第に忘れてしまうでしょう。本当に力がつくのは、「なぜそうなるのか」を理解したときです。

以前の学校だよりでもお伝えしたように、学習とは単に正解を覚えるためのものではありません。本質を理解するためのものです。公式や用語を暗記するだけではなく、その意味や理由、つながりを理解することで、初めて知識は自分の力になります。学習会は、そのための絶好の機会です。

また、「何を質問したらよいか分からない」という人もいるかもしれません。そのような人は、これまでの授業プリントやノート、ワーク、家庭学習で解いた問題を見返してみましょう。間違えた問題や、自信がなかった問題には必ずヒントがあります。そこに皆さん一人ひとりの課題が隠れています。「分からないことが分からない」のではなく、「どこが分からないのか」を探すことも大切な学習です。質問することは恥ずかしいことではありません。むしろ、自分の課題を見つけ、それを解決しようと行動することは大きな成長につながります。学習会を受け身の時間にするのではなく、自分から学びにいく時間にしてください。

テストまでの残り時間は限られています。しかし、今からでもできることはたくさんあります。学習会で疑問を解決し、その後の家庭学習につなげる。家庭学習で新たな課題が見つかれば、また質問する。その積み重ねが皆さんの力になります。ぜひ、「答えを教えてもらうため」ではなく、「分からないことを分かるようにするため」に学習会へ参加してください。一つでも多くの疑問を解決し、自信をもって定期テスト当日を迎えられることを期待しています。頑張れ、七条中生！

## 家庭学習と定期テストに向けて10

### 土日の学習は木曜日・金曜日で決まる

今日は木曜日です。皆さんは「土日にしっかり勉強しよう」と考えているかもしれません。しかし、実は土日の勉強の成果は、土日になってから決まるのではありません。木曜日・金曜日の準備で決まると言ってもよいでしょう。せっかく「今週末は頑張ろう！」と思っていても、

- ●教科書を学校に置いたままだった
- ●必要なノートが見当たらない
- ●ワークシートが何枚か足りない
- ●ワークが終わっておらず、何を勉強すればよいか分からない
- ●テスト範囲が曖昧なままになっている

裏へ

という状態では、勉強を始める前から時間を無駄にしてしまいます。
　以前の学校だよりでもお伝えしましたが、「勉強する気持ち」はとても大切です。しかし、その気持ちを成果につなげるためには「準備」が必要です。スポーツの試合でも、試合当日だけ頑張ればよいわけではありません。道具の点検や練習、作戦の確認などの準備があるからこそ力を発揮できます。学習も同じです。
　そこで、この木曜日・金曜日で、まずは土日に何を勉強するのかを各教科ごとに考えてみましょう。
例えば、

●国語は漢字や語句の確認、文章問題の復習
●社会は重要語句や資料の確認、年表の整理
●数学は苦手な単元の問題演習
●理科は用語の確認と計算問題の練習
●英語は単語・基本文の確認とワークの解き直し
●実技教科は用語や作品・技能に関する確認

など、教科ごとにやるべきことを書き出してみると、土日の学習が見通しやすくなります。
　そして、そのために必要なものを確認しましょう。教科書、ノート、ファイル、ワーク、プリント類はそろっていますか。授業中に配られたワークシートが抜けていたり、ノートに書き漏らしがあったりしませんか。もし不足しているものがあるなら、今のうちに友達や先生に確認し、補っておくことが大切です。特にテスト前になると、「あのプリントがない」「どこに書いてあったかな」と探す時間が増えがちです。その時間は、本来なら勉強に使えたはずの時間です。
　また、土日に入ってから「何を勉強しようかな」と考え始めるのではなく、金曜日のうちに「土曜日の午前は数学と英語」「午後は理科と社会」「日曜日は苦手な教科のやり直し」など、ある程度の計画を立てておくと、学習効率は大きく変わります。テストで力を発揮できる人は、特別な才能がある人ではありません。やるべきことを整理し、必要な準備を整え、一つ一つ着実に取り組んでいる人です。準備も立派な学習の一部なのです。
　この木曜日・金曜日は、土日に向けた「準備の日」です。教科書やノートを確認し、学習計画を立て、必要なものを持ち帰りましょう。そして迎える土日を、ただ何となく過ごす二日間ではなく、自分の力を大きく伸ばす二日間にしてください。頑張れ、七条中生！

# 定期テスト予想問題募集中　12日まで

「第3回 定期テスト予想問題募集」しています。授業を受けたり、教科書やノート、ワークを見直したりする中で、●テストに出そうだと思う問題●先生が大切だと繰り返し説明していた内容●みんなが間違えやすそうな問題●「なぜそうなるのか」を考えさせる問題●自分なら出題したいと思う問題　などを考え、応募してください。

